

日本計画行政学会 東日本大震災復旧復興支援特別委員会  
東日本大震災の復旧復興に向けた研究活動チーム

1. 研究グループ名

東北地方と北海道の漁業

2. グループ代表者

松本 源太郎 (札幌大学)

3. 研究課題名

東日本大震災によって被害を受けた東北地方と北海道の漁業についての研究

4. 研究概要

東日本大震災によって宮城県、岩手県の太平洋沿岸地域は甚大な被害を受けている。これらの地域はリアス式海岸による天然の良港と、豊富な魚場を控えていることから古くから漁業が盛んである。北海道の漁業者は、東北地方との交流も深く、今回の震災の影響は今後、どのようになるのか不安を抱えている。

漁業は、漁船による漁獲だけではなく、漁船、漁具のメンテナンス、補給など様々な産業が広域的に大きなクラスターを形成している。本研究では、東北地方とりわけ津波による被害地域と北海道経済の関連について調査を行い、その影響を明らかにしていく。

また、三陸地域は、過去に大規模な津波によって甚大な被害を受けてきた地域でもあるがそれにもかかわらず人びとがそこに住み続けてきた。これは、地域住民が豊かな自然と共存することをめざしてきたからに他ならない。世界でも有数の魚場であるこの地域の自然環境および漁業資源を持続可能なものとするためには、可及的速やかに自然と共生する生活空間のあり方について検討することが求められることから、多様な専門領域をもつ日本計画行政学会北海道支部のメンバーを中心に構成する。

5. 参加メンバー

氏名 (所属)

千葉博正 (札幌大学)、鈴木聡士 (北海学園大学)、山本 充 (小樽商科大学)、押谷 一 (酪農学園大学)

6. 連絡担当者

氏 名	押谷 一
所 属	酪農学園大学 地域環境学科
連絡先 E-mail	hajime@rakuno.ac.jp
連絡先電話番号	代表：011-386-1111 内 4837 直通：011-388-4837